

特定施設使用（変更）届出書

年 月 日

徳島県知事 殿

氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名

届出者

瀬戸内海環境保全特別措置法第7条第2項（第8条第4項、第9条）の規定により、特定施設について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称		※整理番号	
工場又は事業場の所在地		※受理年月日	年 月 日
特定施設の種類		※施設番号	
有害物質使用特定施設の該当の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>	※審査結果	
△特定施設の構造	別紙1のとおり。	※備考 連絡先 担当者 放流先	
△特定施設の使用の方法	別紙2のとおり。		
△汚水等の処理の方法	別紙3のとおり。		
△排出水の量（排水系統別の量を含む。）	別紙4及び 別紙5のとおり。		
△排出水の汚染状態（排水系統別の汚染状態を含む。）			
△用水及び排水の系統	別紙6のとおり。		
△特定施設の設備（有害物質使用特定施設の場合に限る。）	別紙7のとおり。		

備考 1 特定施設の種類の欄には、当該特定施設が水質汚濁防止法施行令（昭和46年政令第188号）別表第1又はダイオキシン類対策特別措置法施行令（平成11年政令第433号）別表第2のいずれに該当するか、並びに当該別表に掲げる当該特定施設の号番号及び名称を記載すること。

2 有害物質使用特定施設の該当の有無の欄には、該当するものにレ印を記入すること。

なお、有害物質使用特定施設に該当しない場合には、別紙7を提出することを要しない。

3 △印の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。

4 ※印の欄には、記載しないこと。

5 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。

6 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。

## 特定施設の構造

工場又は事業場における施設番号		
特定施設番号及び名称		
型 式		
構 造	第 図のとおり	第 図のとおり
主 要 寸 法		
能 力		
配 置	第 図のとおり	第 図のとおり
設 置 年 月 日	年 月 日	年 月 日
工事着手予定年月日	年 月 日	年 月 日
工事完成予定年月日	年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日	年 月 日	年 月 日
その他参考となるべき事項		

備考 配置の欄には、当該特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。

特定施設の使用の方法

工場又は事業場における施設番号					
特定施設番号及び名称					
設置場所		第 図のとおり		第 図のとおり	
操業の系統		第 図のとおり		第 図のとおり	
使用時間間隔					
1日当たりの使用時間					
使用の季節的変動					
原材料（消耗資材を含む。）の種類、使用方法及び1日当たりの使用量					
汚水等の汚染状態	種類・項目	通常	最大	通常	最大
	pH				
	BOD (mg/l)				
	COD (mg/l)				
	SS (mg/l)				
	T-N (mg/l)				
	T-P (mg/l)				
汚水等の量 (m <sup>3</sup> /日)		通常	最大	通常	最大
その他参考となるべき事項					

備考 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

汚水等の処理の方法

工場又は事業場における施設番号									
処理施設の設置場所		第 図のとおり		第 図のとおり		第 図のとおり		第 図のとおり	
設置年月日		年 月 日		年 月 日		年 月 日		年 月 日	
工事着手予定年月日		年 月 日		年 月 日		年 月 日		年 月 日	
工事完成予定年月日		年 月 日		年 月 日		年 月 日		年 月 日	
使用開始予定年月日		年 月 日		年 月 日		年 月 日		年 月 日	
種類及び型式									
構造		第 図のとおり		第 図のとおり		第 図のとおり		第 図のとおり	
主要寸法									
能力									
処理の方式									
処理の系統		第 図のとおり		第 図のとおり		第 図のとおり		第 図のとおり	
集水及び導水の方法		第 図のとおり		第 図のとおり		第 図のとおり		第 図のとおり	
使用時間間隔									
1日当たりの使用時間									
使用の季節変動									
消耗資材の1日当たりの用途別使用量									
汚水等の汚染状態及び量	種類・項目	通常		最大		通常		最大	
		処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後
	pH								
	BOD (mg/l)								
	COD (mg/l)								
	SS (mg/l)								
	T-N (mg/l)								
T-P (mg/l)									
	量 (m <sup>3</sup> /日)								
残さの種類、1月間の種類別生成量及び処理方法									
排出水の排出方法		第 図のとおり		第 図のとおり		第 図のとおり		第 図のとおり	
その他参考となるべき事項									

備考 1 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排出水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

2 排出水の排出方法の欄には、排水口の位置及び数並びに排出先を含め記載すること。

排水水の汚染状態及び量

工場又は事業場における施設番号		排水口		排水口	
排水の汚染状態	種類・項目	通常	最大	通常	最大
	pH				
	BOD (mg/l)				
	COD (mg/l)				
	SS (mg/l)				
	T-N (mg/l)				
	T-P (mg/l)				
	大腸菌群数(個/cm <sup>3</sup> )				
排水の量 (m <sup>3</sup> /日)		通常	最大	通常	最大
その他参考となるべき事項					

備考 排水水の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

排水水の排水系統別の汚染状態及び量

		指定項目の別							COD		※
業種その他の区分	汚染状態 (mg/l)	水 量 (m <sup>3</sup> /日)							汚濁負荷量 (kg/日)		
		通常	最大	通常	最大	Q <sub>co</sub>	Q <sub>ci</sub>	Q <sub>cj</sub>	通常	最大	
特定排水											
合計											
種類及び用途	汚染状態 (mg/l)	水 量 (m <sup>3</sup> /日)				汚濁負荷量 (kg/日)					
		通常	最大	通常	最大	通常	最大				
特定排水以外の排水											
合計											
その他の参考事項											

- 備考 1 本紙の記載にあたっては、指定項目ごとに作成すること。
- 2 指定項目の別の項、汚染状態の項及び汚濁負荷量の項には、指定項目について記載すること。
- 3 窒素含有量について記載する場合には、「Q<sub>co</sub>」を「Q<sub>no</sub>」と、「Q<sub>ci</sub>」を「Q<sub>ni</sub>」と読み替え、Q<sub>cj</sub>の項には記載しないこと。
- 4 リン含有量について記載する場合には、「Q<sub>co</sub>」を「Q<sub>po</sub>」と、「Q<sub>ci</sub>」を「Q<sub>pi</sub>」と読み替え、Q<sub>cj</sub>の項には記載しないこと。
- 5 ※印の欄には記載しないこと。

排水水の排水系統別の汚染状態及び量

					指定項目の別			T-N		※
業種その他の区分	汚染状態 (mg/l)		水 量 (m <sup>3</sup> /日)					汚濁負荷量 (kg/日)		
	通常	最大	通常	最大	Qco	Qci	Qcj	通常	最大	
特定排水水										
合計										
種類及び用途	汚染状態 (mg/l)		水 量 (m <sup>3</sup> /日)		汚濁負荷量 (kg/日)		/			
	通常	最大	通常	最大	通常	最大				
特定排水水以外の排水水										
合計										
その他の参考事項										

- 備考 1 本紙の記載にあたっては、指定項目ごとに作成すること。
- 2 指定項目の別の項、汚染状態の項及び汚濁負荷量の項には、指定項目について記載すること。
- 3 窒素含有量について記載する場合には、「Qco」を「Qno」と、「Qci」を「Qni」と読み替え、Qcjの項には記載しないこと。
- 4 リン含有量について記載する場合には、「Qco」を「Qpo」と、「Qci」を「Qpi」と読み替え、Qcjの項には記載しないこと。
- 5 ※印の欄には記載しないこと。

排水水の排水系統別の汚染状態及び量

		指定項目の別			T-P					
特定排水	業種その他の区分	汚染状態 (mg/l)		水 量 (m <sup>3</sup> /日)			汚濁負荷量 (kg/日)		※	
		通常	最大	通常	最大	Qco	Qci	Qcj		通常
	合計									
特定排水以外の排水	種類及び用途	汚染状態 (mg/l)		水 量 (m <sup>3</sup> /日)		汚濁負荷量 (kg/日)		/		
		通常	最大	通常	最大	通常	最大			
	合計									
その他の参考事項										

- 備考 1 本紙の記載にあたっては、指定項目ごとに作成すること。
- 2 指定項目の別の項、汚染状態の項及び汚濁負荷量の項には、指定項目について記載すること。
- 3 窒素含有量について記載する場合には、「Qco」を「Qno」と、「Qci」を「Qni」と読み替え、Qcjの項には記載しないこと。
- 4 リン含有量について記載する場合には、「Qco」を「Qpo」と、「Qci」を「Qpi」と読み替え、Qcjの項には記載しないこと。
- 5 ※印の欄には記載しないこと。



用水及び排水の系統

用水及び排水の系統				
用途別用水使用量	用 途	使 用 水	用水使用量 (m <sup>3</sup> /日)	
			通 常	最 大
	合 計			

## 特定施設の設備

工場又は事業場における 施設番号		
特定施設番号及び名称		
設 備		
構 造		
主 要 寸 法		
配 置		
設 置 年 月 日	年 月 日	年 月 日
工事着手予定年月日	年 月 日	年 月 日
工事完成予定年月日	年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日	年 月 日	年 月 日
その他参考と なるべき事項		

備考 1 有害物質使用特定施設に該当しない場合には、本様式を提出することを要しない。

2 配置の欄には、当該特定施設の設備の配置を記載すること。

## 1 届出の概要

## 2 添付図について

- 第 図 工場又は事業場の付近見取図
- 第 図 工場又は事業場の平面図（配置図）
- 第 図 特定施設の構造図
- 第 図 操業の系統図
- 第 図 汚水等処理施設の構造図
- 第 図 汚水処理のフローシート
- 第 図 用水及び排水の系統図
- 第 図 排水口図
- 第 図 特定施設の設備図（有害物質使用特定施設設置の場合）